



発行所 東京薬科大学 新聞会  
責任者 藤村ゆりか  
新聞会 会員 大募集

# 学生大会

## 今回の議案と争点

平成三年度前期学生大会が七月三日に開催される。新聞会では学生大会に提出される議案書をこれにさきがけてその内容を紹介する。

一、所信表明  
学生自治会の最高執行機関である執行委員会では、大学との直接交渉を行い、学生の要求について協議を数多く行うと共に、掲示物、発行物など、部室棟の管理、そして学生の最高議決機関である学生大会を行って、当委員会では学生の権利を守り、学生の意見に基づいて学生生活をよりよいものにするよう最善を尽くしたい。

二、施設問題  
平成三年六月十八日付で新厚生施設(新談話室)が完成した。以後自治委員会によるアンケートにより内装や備品、区画の活用方法などが決定していき、今後にも持ち上がるであろう諸問題に対して、全学生向けのアングレト等により自治委員の意見を広く反映させるため最善を尽くしていききたい。

三、自治委員会  
自治委員会では例年の通り学生に一番近い委員会として活発な活動を行っていきたく、現在取り込んでいる問題は以下の通り。

四、新聞会  
新聞会役員について

五、東葉祭運営委員会  
本年度の東葉祭のテーマは「So straight」自分を感じてに決定した。現在予定されている企画としては、前夜祭、Pre後夜祭、後夜祭、音楽祭(A.M.A.ZONS)、特別企画、スベシャルオリエンテーリングなどがある。また、今年も自治会員には寛大な配慮とより一層のご協力、ご参加をお願いする。

六、体育祭実行特別小委員会  
本年度は十月十六日(水)に体育祭を開催する。当委員会では、多数のクラブ、同好会、研究会や一般学生の参加を希望する。

七、平成二年度決算報告  
八、平成三年度予算案 (以上)

九、自治会規約第六十条の「新聞会役員」定数の変更  
(旧)第八節 新聞会 第六十条 新聞会に左記の役員を置く。  
(一)新聞会会長 一名

十、自治会規約の改正  
自治会規約は、学生一人一人が理解でき、そしてなによりも学生のためのものでなければならぬ。そのために、各方面から指摘されているような問題点を検討して、改善していきたく、思っている。

十一、学内展開催  
文化部門では生協新談話室に於いて学内展を開催している。期間は六月十九日(水)から七月三日(水)まで二週間におたり、参加団体は華道部、写真部、美術部、やきものクラブの四団体である。華道部の出展期間は六月十九日(水)から二十六日(水)までであった。文字通り新談話室に華を添える作品が並んでいて、各作品とも個性豊かに美を表現しており、東葉の周辺の草木とはまた違った自然の美しさを感じられた。写真部の出展期間も六月十九日(水)から二十六日(水)までであった。真新しい白一色の壁に、白黒写真の展示がひととき目立つ構成となっていた。内容は

十二、執行委員会役員決定  
六月の中旬に行われた再選挙に於いて、平成三年度執行委員会役員が決定した。第一回の選挙が不成立であったという混乱もあり、新役員に三名がかかる期待は大きい。彼らの所信表明を以下に掲載する。

(一) 副会長 二名  
(二) 会計 二名  
(三) 第八節 新聞会  
(新) 新聞会に左記の役員を置く。  
(一) 新聞会会長 一名  
(二) 副会長 一名  
(三) 会計 一名

今回の学生大会議案では決算報告、予算案についてやや不明瞭な点があるため、質問の集まりが予想される。まず、前回の学生大会でも多くの質問が出たクラス活動費についてである。周知の通り本自治会では本年度より年費を千円値上げした。値上げの主な理由として各委員会費及びクラス予算の不足が挙げられたが、同時にクラブ等に所属していても人間への還元としてクラス活動費の見直しが行われた。にもかかわらず、自治会費改訂委員会ではクラス活動費についてなんの検討も行われていない。また卒業したクラスも存在するわけであるが、その予算がどうなるのかも不明である。また、体育祭援助金、新歓祭援助金や同好会予算の値上げについても具体的な説明がないため、質問が寄せられるのは必至といえよう。自治会費が年費を納めている以上、自治会費は皆その恩恵にあずかる権利がある。自治会に公平の用途について全学生に公平にいきわたるよう配慮すべきであろう。

## 執行委員会役員決定

六月の中旬に行われた再選挙に於いて、平成三年度執行委員会役員が決定した。第一回の選挙が不成立であったという混乱もあり、新役員に三名がかかる期待は大きい。彼らの所信表明を以下に掲載する。

執行委員長 小田真之  
この度、六月十八日付で執行委員長になりました小田真之です。これから執行委員長として自治会活動を執行していく上で、まず第一に、学生の意見と目的の確に伝えること。第二に、学生に少しでも自治会活動に関心を持ってもらうために広報活動を活発に行うこと。第三に、クラブ活動、自治会活動を円滑に運営していきたく、職務を果たして行きたいと思っております。

執行副委員長 藤原尚子  
私達執行委員会の主な仕事としては、皆さんがよく知っている部室棟や学生駐車場の管理などです。しかし、その他の学校側との話し合いなどについては皆さんはあまり知らないかと思いますが、そこで、私達執行委員会としては、開かれた執行委員会というものを目指していきたく、思っています。今はまだ不慣れな点も多くなかなか難しいと思っておりますが皆さんの学校生活が少しでも良いものになるよう努力していきたく、思っています。

執行副委員長 宮坂仁  
この折執行副委員長になりました。先日の選挙

自治委員会議長交代  
六月十八日をもって自治委員会議長が木村剛氏より山田剛氏へと交代した。木村氏の在任期間は四月二十六日から六月十七日までの二カ月弱という事になる。例年の在任期間である一年間を考慮すると山田氏にとっては早い時期の交代であるといえるが、それ故に山田議長に寄せられる期待は大きい。次に就任にあたっての挨拶を頂いた。

自治委員会というものは、全自治会員の意志を直接反映できる、最たる委員会です。しかし残念なことに、自治会員や一般学生の委員会活動への無関心さが、この数年目立ってのようになってしまいました。そのために、学生生活が活気のないものになってしまいました。そこで、委員会の活動を学生の皆さんが分かちあうようにしたいと思っております。これからはよりよくお願いします。

## 薬味

最近、レコード店ではいろいろなCDが売られている。その中でもメディスンミュージックが注目されている。ミュージックが目的ではない。適応症？は頭痛、高血圧などさまざまであるが、ストレスに効果的である。そのように、大手レコード会社が本気で効かすのかは別として、含め数十社が五百タイトル以上をリリースして市場として力入り立っていることを存知である。これら音楽が聴きやすい、BGMとして使いやすいことも売れている原因であろう。また、「ストレス」というモノ自体が最近の日本人に多くなったからであることが市場の拡大を煽る要因である事は間違いない。多くの人が音楽をストレス解消のよりどころとして使っているというところから、積極的に活動をしていきたく、思っています。これからはよりよくお願いします。

